



2026 年 1 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社ローカル
代表者名 代表取締役社長 CEO 吉永 安宏
(コード番号 470A TOKYO PRO Market)
問合せ先 取締役 CFO 藤井 順
T E L 096-288-4426
U R L <https://lo-cal.co.jp/>

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025 年 2 月 27 日に決議した 2026 年 2 月期通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

1. 業績予想の修正について

2026 年 2 月期通期業績予想数値(2025 年 3 月 1 日～2026 年 2 月 28 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	7,083	131	110	72	18.15
今回修正予想 (B)	9,282	195	165	111	27.89
増減額 (B-A)	2,199	64	55	39	—
増減率	31.0%	48.8%	50.0%	54.1%	—
(参考) 前期実績 (2025 年 2 月期)	8,302	26	14	13	3.35

(注) 1. 「(参考) 前期実績 (2025 年 2 月期)」は、決算期変更に伴い 2023 年 10 月 1 日から 2025 年 2 月 28 日までの 17 か月の数値となります。

2. 当社は、2025 年 7 月 15 日開催の取締役会決議により、2025 年 8 月 13 日付で普通株式 1 株につき 100 株の株式分割を行っておりますが、前会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1 株当たり当期純利益を算定しております。

2. 業績予想修正の理由

2025 年における消費関連市場を取り巻く環境は、原材料価格や配送費等の各種コスト上昇が継続しているものの、商品価格についても全体として上昇基調にあります。

このような状況の中、当社が展開するふるさと納税事業においては、返礼品としての米に対する需要が引き続き高く、寄附申込みが当初想定を上回って推移しております。米につきましては、市場環境の変化を背景に取扱単価が前年と比較して上昇しており、これにより売上高が当初計画を上回る進捗となっております。

また、当社は仕入、加工、販売、出荷、カスタマーサポートまでを一気通貫で行う SPA 体制を構築しており、主として米を中心とした主力商品の取扱数量増加に対応することで、一定の収益性を確保しております。一方で、その他の商品については概ね当初計画どおりの推移となっております。

これらの結果、売上高の増加に加え、原価構造の変化(改善)に伴い、営業利益、経常利益及び当期純利益についても当初予想を上回る見通しとなりました。

以上の状況を踏まえ、現時点において合理的に算定可能な情報に基づき業績予想を見直した結果、2025 年 2 月 27 日に取締役会において決議した通期業績予想を修正するものであります。

以上